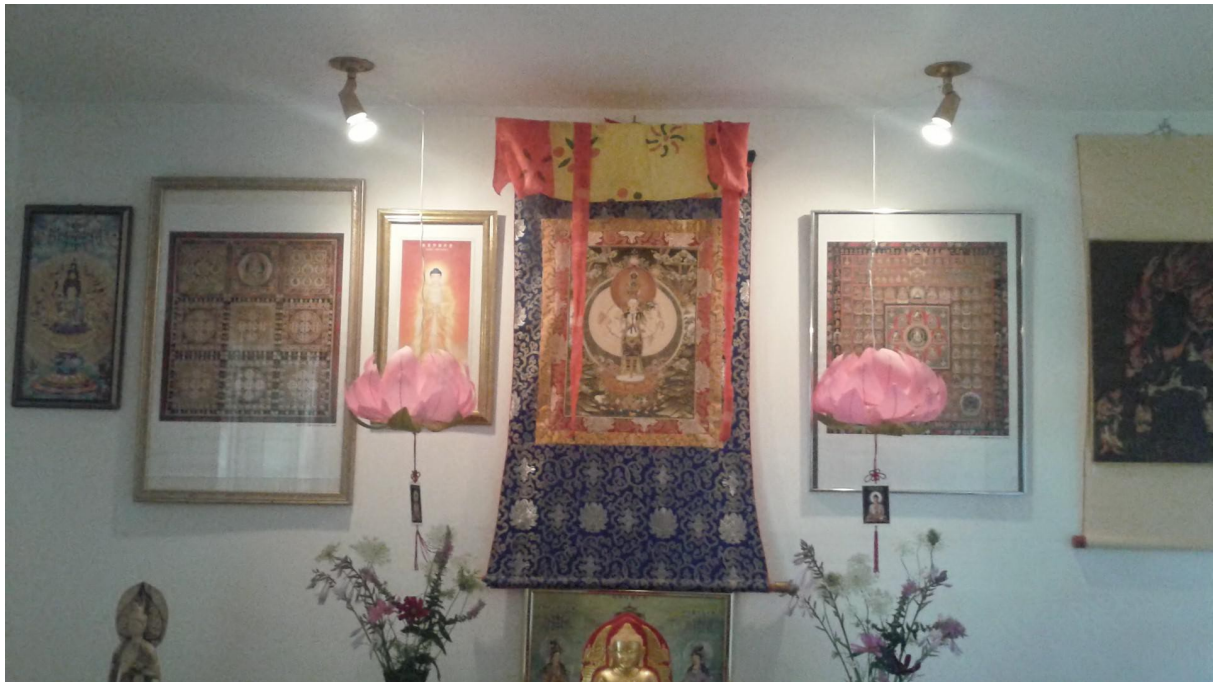


水源禪師法話集 5 1

(2015年9月26日 京都合宿9日目)

2016年8月21日
一乗禪の会



カナダのクティの仏間

目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 水源禪師法話..... | 1 |
| 兜率天で弥勒菩薩様に一輪の花を捧げた意味..... | 1 |
| 素晴らしい肉体と時間を無駄にせず精神性を高める事の大切さ..... | 2 |
| 「一中一切、一切一中」..... | 5 |
| 真理でない場合必ずそのツケが来る、逆もまた然り..... | 6 |
| 報恩..... | 7 |
| 水源禪師の奇跡に次ぐ奇跡の旅の修行..... | 10 |
| 質疑応答..... | 12 |
| 仏様と方角..... | 12 |
| 供養の仕方と良き師に出会うと言う最大の条件..... | 15 |

水源禪師法話

兜率天で弥勒菩薩様に一輪の花を捧げた意味

朝六時からあつと言う間にもう夜七時ですね。早いものですね。いやー、皆さんよく頑張られて。まあ、今回は十日間の合宿の期間が出来まして、そして明日が最終日ですけども、皆さんが頑張ってお陰で一輪の法の華がこの日本の大地に、法の華が咲いたと、皆さんに申し上げました。正法が華咲いたわけですね。そして実はこれをお祝いして、燃灯仏が現れました。燃灯仏はお釈迦様に授記を与えた久遠の彼方の燃灯仏が具現化して現れて来ました。また大日如来様の御殿も現れました。つまり、大変な事をあなた方は成就されたわけです。前代未聞の事をあなた方は達成したわけです。

またこの時期を逃がせば、私は法を伝える事が出来なかったわけです。また恒河紗の宇宙の仏もまた大変喜んでおります。良い事をすれば、たった一輪の法の華を咲かせるという事で、全宇宙の仏が喜ぶわけですね。大日如来様からディーパンカラー仏陀、燃灯仏も現れた。私達はゴータマ仏陀の弟子です。この授記を与えた方まで久遠の彼方から祝福してくれるわけです。逆にもし悪い事をすれば、逃れられる事はありません。良い事をすれば、またこれくらいの祝福を受けます。一輪の華は皆さんの力によって咲いたわけですね。

私が何故弥勒菩薩様に一輪の華を捧げたか、その意味は分からなかったわけです。天界では全てが成就するから、華を捧げる事もないわけなのです。でこれで、なるほど。弥勒菩薩様も兜率天から応援して下さいましたよ。

広大な伽藍があっても、法を伝えないと。それは仏をお奉りしてそれは良い事ですがね。でも「ブッダン ガッチャーミー(仏に帰依します)、ダンマン ガッチャーミー(法に帰依します)」が無ければ、パビリオンでしょう？建物を見せてそしてこれが仏教であると、とんでもないことですね。お釈迦様はね、木の下で法を伝えました。サルナートの最初に法輪を説いた時も木もありません。ただ広い原っぱで法輪を説きました。でもこういう風に何万という寺院を日本で建てて、とうとうこの仏国に一つの花を咲かせたわけですね。という事で久遠の彼方の仏、一切が祝福してくれているわけです。これを「一中一切 一切一中」と言います。この事を言っているわけです。だから全ての仏は一つであり、無量の永劫の仏もまた一に入ると。一切の仏が一に入る。

般若心経で言えば、皆さんちょっとこの前言いましたけど「空相不生不滅不垢不淨不増不減」これです。無量永劫の久遠の彼方の劫(ごう)を。でもまたこの時空の中に具現化します。

ま、そういう事で、私も何回も言う様に今コロリと行ってもとっても幸せでございます。皆さんが本当によくここまで成就されて、皆さんが力合わせて共振と言うのですか？もう一生懸命、一生懸命。一人が行けば、後追って凄い事です。これ程の奇跡を見た事はありません。パオでも1600人の比丘、比丘尼、サヤレーが居ますけども、いや

これ程真剣にやっている道場を見たのは初めてです。結果を出していますからね。熱気も違います。と言うまあ、私としてはもう何か夢の中にいる様な気ですね。

で、今回弘前の菩提寺、殿様の菩提寺で、長勝寺で法話説きますけど。小さい時、その和尚さんにね「何故仏はちょっと目を開けて下を向いているのですか？」と。「いや一仏は何時も天界からずーっとこの世を観ている」と。「んー」という事がまさに明快に観てくれたわけですね。だから皆さんが努力する、また本当に精進するという事は天界からちやーんと観ています。

だからこういう凄い大世界なのに、目先の事に追われて、何て言うのですか？人を誤魔化すと。何かフォルクスワーゲンという世界的に有名な自動車会社が、何か装置を付けて排気ガスを誤魔化したと。そういう大会社でもそうするわけですよ。だから普通の人間はちょっと誤魔化しても見えないだろうなど、ところが何と一目瞭然で天界でちゃんと観えるわけ。だから凄い座に座って、全ての権力を一手に治め、自由自在にして好き勝手にして「私がする事は全て正しい」と、何でもしてしまうと。本当にその方がしている恐ろしさは、本人は全く気づかないわけね。

でもこういう風な事を明快に観たら、絶対にしません。天は全て自由にさせます。本心を見るわけです。何をしているか。ま、ちょっと誤魔化しても何とか。まあ小さい事は良いですよ。それが社会を騙し、国を騙し、人類を騙し、逃げ切れると思っているわけですね。

この素晴らしい道場を作られたあなた方は、無量の恒河紗の仏がちやーんと見守ってくれました。兜率天の弥勒菩薩様もちやーんと応援して。でその意味が今回明快に分かったわけです。一輪の華を捧げたわけです。その一輪の華が具現化したわけ。という風に皆は見えないから「ま、想像のおとぎ話」とか。お釈迦様の言われている事は、本当の事しか言っていないわけです。国々によって訳は変わって行くかもしれませんが、言っている内容は全て少しのブレも無く本当の事ばかりです。

素晴らしい肉体と時間を無駄にせず精神性を高める事の大切さ

で、私が四念処、サティパッターナの手法を使って、それぞれに法を伝えましたけども、涅槃に達するのはこの四つの法門しかないわけですよ。それでその一つの法門でもう完成されたという事で、全宇宙の仏が祝福してくれます。涅槃に行かなくてもこの最初の関門を通ったと。これは凄い事ですよ。だから皆さんがもう努力して、あっちこっちと呼吸法習ったと。呼吸法を習っても進化ないとか。そういう事を、分からないからして、それはそれで良いかも分からないけども、それで8年間、10年間、14年間努力したのですね。そのやらせた人には悪い事の因果関係は来ます。

ただ法を得た方は最高の栄光を受けます。これがあなた方が輪廻転生の為の存在なわけですよ。この為にかかされているわけですよ。それを惜しげもなく、時間を無駄にして「レジャーだ、レジャーだ」と、ね。それから何て言うのですか？「高名だ、高名な店」と

言って美味しい物を探し回る（笑）。それはそれで、ま、良いのだけでも、そういうよりも一時間でも二時間でも正法を得ようとする努力した方の方が、それは天界からご褒美が来ますよ。想像を絶するご褒美が来ます。そういうレジャー人は車を運転して、ハイウェイで行ってくたびれ儲けで帰って来て、また同じ事をすると。で何かしたと。でもそういう素晴らしい肉体と時間とそれを完全に無駄にしているわけですね。これは仏教だけではないのですよ。そのキリスト教の方でも要求しています。また、ユダヤ教の方でも要求しています。「無駄に過ごすな」と。またイスラム教の方でも同じ事を言っています。儒教と言って神を信じなくても「いつも襟を正し、一生懸命徳を積みなさい」と。

またアマゾンのジャングルでも、一生懸命修行して精神界を高め、そしてその村の人を守る様に努力しています。何故かと言ったら、唯一つだけ精神を高める事によって、よそから迫害されるとか、そういう事が観えるわけです。北のインディアンもまた強烈な修行をしますよ。サンダンスと言ってね、確か三日三晩、ピースパイプというスモークパイプがあるのですね。特別な呼び名します。それを手に持って三日三晩ずっと立っているわけです。で、周りは踊るわけです。それは三日三晩、雨降ろうが、灼熱の太陽の下であろうが、ズーッともう持つわけ。でそれに合格した時に、実際にサンダーバードという不思議な鳥がスッと入って来たと、それをされた方が言っておりました。そういう精神を高める事によって、未来を観る事が出来るわけです。これからどうなるかと、予知の力を与える。という事はその予知の力で、その部族を守って行くわけです。



「一中一切、一切一中」

それを神通と言いますが、仏はそれを超える宇宙の最高の宝物をくれるという。滅多に出会えない。まあ、そういう素晴らしい栄光を与えて、そしてこの日本の心田がちょうど耕されて、その時に今華が咲いたわけです。この華一つ咲かなければとても暗き世に成でしょう。

たった一人でも法を持てば、その国は滅びないと。聖書にも書かれています。実際そうなのです。私のビジョンでは、この日本がいつ大爆発を起こして、大爆発を起こした後、この日本は大海に沈みます。それが、これによって今回避されました。という風にあなた方はこの日本を救ったわけですよ。その連鎖反応が起こってね、この日本列島の地下ね、桜島、阿蘇、ドンドン起こったでしょう？もし富士山が爆発したら、確実に沈みます。という事を今押さえ込んだわけです。つまり法を得たが故に。つまり「一中一切、一切一中」という事によって、これが回避されましたが、未来は人の行動によって変わるとパオで言うておりました。

つい最近もアリューシャン列島の北海でロシアと米軍がやり合って、核弾頭を使おうとして、それアメリカの方で戦争しかけて、アメリカの方で止めたでしょう？これやったら日本壊滅。つまり天界がチャンスを与えていてくれるわけですね。だから法を持つ、法を学ぼうとするそういう国で法を曲げて教えようとする人は、本当に哀れというか何をしているか分からないのですね。法を持って伝える場合は良いけど。それを法を持たずして、それがさも法であるという風に。もう日本中が言っているでしょう？もうありとあらゆる文献とか。つまり体験なしに書いていると。何回も、何回もお話している様に。本人達は何をしているか、全く分からないと思うよ。皆するから自分も良いと。でも皆そこに行くのに、とっても恐ろしい所に。

さっき言った様に、全宇宙の仏が祝福してくれていると。たったこんな小さいこの何と言うの？人数の中でも一人でも出たら、大日如来様でも見ていると。逆に悪い事したら、逃れ切れません。梵天の網から逃れられません。梵天の網は、一つの網じゃないのですよ。二重、三重、四重、もう考えきれないくらい網が架かっているのですよ。一つの網を切ってもまた網があって、また切ってもまたその網があって。ただ仏法だけがこの梵天の網から逃れて涅槃に行く事が出来る。実に、実に、巧妙ですよ、この宇宙の仕組みは。

という風にそれくらい心が進化した者だけが、永遠の自由を得る。またそこからまた苦しんでいる人を救えるという。これをね「理論的に説明して下さい」。「何故そんな事」と。お釈迦様はこう言いました。「今、毒矢が体に当たっている」と。「この毒矢の毒は、何処から来てどういう風にして抜いたら良いか？」ね。「この矢はどういう風にして突き刺さったかとか、そういう時間は無い」と。「いち早く毒矢を抜いて処理して助ける事が重要だ」と。ところが人間は理論で、この毒はどういう種類でこう分析して行くわけですね。もうその時間ないの。死んでしまいます。という事は經典仏教で、これはこれ、あれはあれ、もう百万の仏教の理論とか文献があるわけですよ。星の数ほど。

その検証の時間ないでしょう？

そしてただひたすら一心、一つの心、一つの心の中に全てがあるから。それで絶対的に阿弥陀に帰依すれば、必ず阿弥陀の国に行きます。ただし、人を騙して悪い事をして今度阿弥陀の国に行って逃れたいから、それは出来ません。因果関係で、そのツケがとっても大きくて、そこに行けません。まずそれを綺麗にしたら阿弥陀の国に行けます。だから最初からそういう事をする必要もないし、この短い人生、本当に一生懸命やればもう一切の苦から逃れる浄土もあるし、またそこに行かなくてもここで一生懸命この短い間やればまたご褒美も来るし。

真理でない場合必ずそのツケが来る、逆もまた然り

逆に人を騙し、人を殺傷する様な戦争に行くと。で、それを国が宣伝して良い事だと。で若者が騙されて行くと。ま、騙し騙しね。で騙されて無実の市民をボンボン殺すと。大変な事ですよ。それがドローンと言って、アメリカのドローンパイロットっているのですよ。ラスベガスに。でゲームみたいに、爆弾打って殺す、殺傷するわけですね、爆弾落として。やっぱり物凄く気持ちが悪いらしい。現実的に人が死んで行くという事が分かるみたい。で、殆ど耐えられなくて、頭がおかしくなっていくみたい。

というのはね、人が死ぬ時この頭脳が破壊される時は、そのエネルギーは、何か何て言ったかな？全アメリカの町を一瞬にして照らすくらいエネルギーを放出すると。だから地球の裏側から操作しても、その操作した人の心に反射するみたいですね。でそういう風に国でOKと言っても、その国が悪事を働いてやった場合には、こういう現象起こるわけです。それは自然の法則を反する事を国がした場合には、自然の掟によってその因果関係が発生します。でまたその国が自然の法則で良い事をすれば、また恵みが返って来ます。非常に簡単な事だけでも、集団でやればそれが正義になると皆が決めても、そうではないわけですよ。真理は絶対に揺るがない所にあるので、一千百万の人が正しいと言っても、それが真理でない場合はそのツケが来ます。

何故かと言ったら、過去1600年以上、マルシナイト・コンフレンスで、前世もないし来世もないという事を滔々とクリスチャンが説き、またイスラムも同じ様な事を説き、そのツケが今来ているわけですよ。真理に基づかないから、いくら十億、二十億の民が「そうだ、そうだ」と言っても結局北アフリカ。沢山の何百万という人が殺戮され、殺し合い。またその何百万という人が、今度いよいよヨーロッパに逃げ始めて、ヨーロッパがもう大混乱を起こしているでしょう？またシリアが崩壊すれば、七千万の人がまた国からヨーロッパに向かうでしょう？もうヨーロッパの国自体が、もう国体として持ちこたえられませんよ。こういう時に、今年の3月、NATO軍が大西洋の方からロシアを攻撃しかけて、こっちの太平洋の方からベーリング海の空軍が仕掛けて。それが壊滅した。つまり全世界を戦火に巻き込もうとしたわけ。もうやっていけないから。

で天界は本当の事を守る人を助けます。どういう事があっても助けます。クロエチ

アというユーゴスラビアが分裂した時にね、ある教会があるわけです。その激戦の中の教会。そこの町も大砲がドンドン来て、ロケットも飛んで来るわけです。でそこから来た町の人、教会には一発の砲弾も当たらなかったと。来る前に全部町の前で落ちてしまったと。そこの町は一切悪い事をしないらしい。男性が全て高さも六尺以上でね、本当に顔見ても話してもとっても温厚な人達ですよ。だからそういう風な善良な心がある所は守られるわけです。

報恩

と言う風に皆さんが一生懸命努力して、こういう法の華を咲かせましたので、私もこの日本の神々に大きな恩があります。日本に生まれて、日本で育って、そして素晴らしい国に行かせて貰いました。で私だけが素晴らしく左団扇で暮らせば、これちょっといけないのではないのでしょうか？ま、そういう事で法を得たという事で、まずここに来てその恩を返さなければという事で来ています。

報恩という事はとっても大事です。つまり父母に対する報恩、ご先祖様に対する報恩、友、友人に対する報恩、社会に対する報恩ってね。報恩という事は、何回も私が言う様に、愛の実践なのです。これが本当の愛の実践なのです。愛するという事は、好き同士になって結婚して「私あなただけ、あなたは私の全世界」これはちっちゃい愛。本当の愛というのは、沢山のの人に報恩を捧げ生かすという事が、これが本当の愛です。ちっちゃい愛でもないより余程良いですよ。でもそこに留まれば、そこから抜け出せずに、ね、お互いに今度いがみ合い、最後には話しもしないと。でそれを何回も繰り返します。アメリカの殆どのハリウッドスターは（笑）。つまりいつもちっちゃい愛に囚われてね。

だからこういう風に本当の愛の世界で生きようと、そういうあなた方に天界が応援して、これは素晴らしい事なのです。ガンジス川の砂の数ほど、あなたの命を捨てても、こういう事には滅多に会えません。正法に触れるという事は、これくらい難しい事なのです。特に正法のお釈迦様の時代から 2500 年経った今、もう真っ暗い悪魔の世界にしか見えない事ばかりやっている。

まあこういう所で正法の華を咲かせたと。これは凄い事です。スリランカでももう本当の瞑想は消滅してミャンマーに修行しに行きます。だから私が四念処、サティパッターナの手法を知っているという事で大変な大騒ぎしたわけです。「是非来てくれ」と。「その為には皆さんに教えたいから、放送して集めますから」と。私はそういうスターにもなりたくもないし、細々と小さくやって行くのが私の生き方で、その何と言うのかな？静かな生活が大好きで。だからこうして皆さんに法を分けた後は、皆さんが私の代わりに、もちろんやってくれますよね？

まあ、そういう事で、素晴らしい、素晴らしい瞑想会でした。またこの時期を逃がせば伝える事が出来ないのです。この状況では。五連休というこういう時期と、またウィークエンドを足して、この時間が要るわけでしょう？ご存知の様に。それに今まで正

法に出会った事が無いから、それを全部修正していかなきゃいけないでしょう？一人一人。だから時間が要るわけです。また百人、二百人、皆で瞑想会しても、不可能でしょう？こういう事は。そういう所ではね、一日一回インタビューあれば良い方で、ただ「分かりましたね？」「はい」「次」「次」「次」とこう、結局何にも伝わらないし、また教える人もまた壇上に上がって規格通りやるけど、それが正しいかどうか分からない。

特に驚いたのは、ゴエンカさんが言っている事と日本で言っている事は違うのです。同じゴエンカの手法で。本家本元の始祖が言っている事が伝わっていない。私がショックでした。私はてっきり知っているものだと思って。で、バンガも体光るというのは、一瞬光ってそれでおしまいじゃなくて、そこからずーっと持続しなきゃいけない。何日も。じゃなきゃ使い物にならないのです。あっても消えてしまうし。というのは、呼吸法が違っているからです。そういう事をゴエンカさんは言っていなかったのです。私は直接英語で聞くから理解できたのです。

だから遠い2000年、1500年前、インドの手法が中国に渡って、朝鮮半島か、また中国から直接来た場合には、それは沢山の誤訳というか分からない所は、何かその世界の道理で埋め込むと。だから鳩摩羅什様が般若心経を書く時は「観世音菩薩」。で玄奘様がそれを直して「観自在菩薩」と五自在を使う。これはね、般若心経はね、ダンマヌパッサナー、法随観の検証を書いています。次から次と。特に色、ルーパ。四界分別、また心色、「ナーマの事をやればこういう事が観えますよ」と。この教科書の内容は凄い事なのです。宇宙の真理がここに書かれているけど、これを実際に瞑想して追及して行けば、この内容が言っている事が明快に分かって行くわけです。でこれで法を得るという事です。

だからこれをね、百年、千年読んでも、ただ読むだけではこの内容が分かりません。ただ読む事によって因縁が出来て、この因縁の力で私は法随観を教えているお寺と繋がったわけです。それも旅に旅を重ね、見知らぬ町を歩きながら仏国を回りながら、奇跡的に「こういう事を教えているよ」と。つまり四界分別を教えているお寺があると。未だにお釈迦様の手法で全てを教えていると。「そういう凄い所があるのか」と。

で四界分別のとっても大事な事を、ダライラマ様が、トロントで最初に法話の講座を開く時にね、確か三日間です。やった時に、指摘したわけです。でまあ、それが頭に残って、弘法大師様が「ただ、ただ唱えよ」と。そしたら度通するから。度通という因縁が出来るわけですね。で旅の先で、たまたまサルナートの最初の法輪を回したお寺から仏陀を受け取った時に、摩訶不思議な現象を起こして。「その仏像、何処から来ましたか？」と。カンボジアなのですね。とうとう探し当てて、この人が「こういう手法、今でも教えています」と。まあ全て奇跡的な出会いです。でそういう所で行って、また私がそれまでに私の恩人である印幻禅師、(日本語の発音で以南先生)、韓国でとっても高名な方です。そういう心随観の正法を受け取ったものだから、それで法随観もスーッと行ったわけです。

だから全ては因縁なわけです。だから良い因縁を作れば、必ずやこういう凄い因縁に出会えます。私も「まさか天界を観る事なんて、まあ嘘だろうと、地獄界もまあ嘘、何

にも無い」ってそれが結局、法随観の手法で観えるわけですね。「いや、それは過去はあるでしょう？過去、でも本当にあるのか？」それを観るわけですね。また未来も観てしまう。またどんな宇宙の彼方も観てしまうと。という事が仏の教えなわけです。それを法随観、心随観でも大体宇宙の大空間みんな観てしまうわけで。でこれは無理だから、受随観のヴェーダナーヌパッサナー。これでも大変なものですよ。これ自体でも正式にやれば、涅槃に達するから。カーヤヌパッサナー（身随観）もまた涅槃に到達します。とっても簡単ですけど。

だからお釈迦様はその四つの法門をそれぞれの心に分けて残して行ったわけです。この四つの法門だけあれば、後の八万四千の法門は要りませんと。でも今はそれを教え存在すら知らないし、スリランカに行った時は、もはや絶えてなかったわけです。

ただ文献としてその存在を教えてくれた方が、プロフェッサー・クスマ比丘尼と。この人は韓国に行って、比丘尼の戒を貰って来たわけ。というのは全ての比丘尼はスリランカから出て、その末裔として中国、韓国。だからクスマ・プロフェッサーが韓国に行って、比丘尼から戒を受け取って、それで現代のスリランカの比丘尼が発祥したわけです。

という風に実態は殆ど教えられていないですね。で私はそれが有難くて、韓国の比丘尼の和尚さんに会おうと思ったけどね、会えなくてね、電話かけて。で「私が行ったらまたお礼を申し上げます」と。でまた世界でたった一つの比丘尼の教団を持っているのは韓国だけなのです。中国の場合は男性の下に付くから。韓国の場合は比丘尼の団はね、男性と同等なわけ。強いですよ、あつちは。男に負けないです（笑）。だから男もしっかり修行しなければ、やられるから。

という、こういう事でまたスリランカに比丘尼がもう一回華咲きましたけども。千年の空間があるからね、比丘は「どうも納得出来ない」と。そういう比丘尼、突然比丘尼だと言っても。だから私の先生がね「あまりそういう事に携わらない様に」と。南伝の方に行ったら今度は入れなくなるから「まあ適当にしておきなさい」と。やっぱり千年の間、比丘が守って来て、突然今度比丘尼が「私も比丘と同じです」と言ったらね、やっぱり何か男の方の比丘は嫌みたいですね。

でもね、今スリランカでは、比丘尼サヤレーがあっちこっちで教団出来始めていますよ。その勢いは止める事が出来ません。ただそこで法をしっかりと受けなきゃいけないけど、やっぱりプロフェッサー・クスマ比丘尼に「どういう手法で法を教えてくださいか？」と聞きましたけど、ま、前世の因縁で弟子の比丘尼はある程度行っているみたいですけども、正式な法随観の手法じゃないわけです。それを得るにはやはりマンマーのパオ僧院、それもね、本当にそれを教える先生に出会えば良いけど、教えて貰ったつもりで、実はその先生が生半可だった場合もあるわけです。

という風に正法を得るのは実に難しいです。またその正法をまた他の大地に持って来るのも実に、もう不可能に近いくらい難しい。

水源禪師の奇跡に次ぐ奇跡の旅の修行

だから私の場合はたまたま日本から出て、英語の国で45年間、暴風雨にあたらずに、社会的な暴風雨ね。そこで安穩として英気を養って、ただ瞑想をしてそれで英語も分かったからそこに行って出来たわけ。私が日本でこのまま居たら出来ないですよ。こんな激しい暴風雨の中、朝から晩まで商売、商売で（笑）。キチガイ扱いされるくらいで。

だから時間的と社会的システムで不可能なのですよ、ここは。でも、ここは真面目な立派な仏教を知りたいという願いがある事を天界が分かって、その数奇な人生を私に送り出して、それももうテスト、テストですよ。

あの山登ればまたこの山。この山登れ、どれ位の山登ったか分かりませんね。それも数千m級ですよ。あすこです、ワハラブカラのクスコの近くのインディアナジョーンズ（インディージョーンズ？）がいる様な一万三千年の遺跡の宮殿に行った時に「いや4500 m山登らなきゃいけない」と。「それは軽い」と。「それはすぐ行けるよ」と思ったら、何と5回、上がって下がって、上がって下がって、また上がって下がって、いやーホトホト、いやー。という事をやらせるわけ。

もうチベットのカイラス山、6200 m登って「まあ、これでもう山登らなくて良いだろう」と言ったら、またアンナプルーナの5400 m登って「まあ、これでおしまいだろう」と。そしてまたスリパーダの山に上がって護摩焚き。もう足が痛くなって、若い時はポンポンって登ったその山。だから知っています。でも年齢が行く毎にね、もう三日掛かりましたよ、筋肉和らげるのに。たぶん五時間石の上に座ったからそうなったかも分かりませんね。

でも凄かったですよ。いやーもう正面の天空がね、護摩焚きの行をしている時はいつでもポッカリ穴が開いて青いわけです。他は全て雲に包まれた頂上でした。終わった時に、サーッと何と言うの？モーゼじゃないけど、天界がウワーッと雲を晴らして。で西の彼方に太陽。東にポッカリと満月。これは見られないのですって。本当に見られないのですって。日月、同時に見るという事、満月。ないのですって。いつも、そこはね南国だから雲に囲まれて、太陽を見る事が出来ても嬉しいわけ。ましてや、ま、偶然にしても、それは凄い事でしたよ。

こう言っていました。そこのスリパーダの下にね、日蓮宗のお寺があるわけですよ。その和尚様が35年間、毎日トントコトントン、トントコトントントントンやって一回だけ見たって。一回だけ、35年間毎日やって。だから私がスーと行って、護摩焚きやってスーと見せてくれたと。実態としてはあり得ない。天界が応援して見せてくれた以外はない、と私は思う。偶然にしても素晴らしい。そういう護摩焚き終えた瞬間に天空がブワーッと雲を追い払って、雲を追い払ったら、西に真っ赤な太陽。東に満月。もう東は暗い空ですよ。星が見えるくらい。でそのスリパーダでその後、そこの一番偉い和尚さんが「お前に特別なご褒美あげるから来てくれ」と。

そして、スリパーダは何故そんなに有名かと言ったら、お釈迦様がそこで全宇宙に

向かって説法したわけですよ。それが楞伽經（りょうがきょう）という有名なお経にあります。で、そこにはその時に、お釈迦様が足跡を残したわけ。お釈迦様の足跡。カシヤパ尊者もそれだけの力があるからね、チベットのマナローサの湖のそばの洞窟に、壁に足跡バーンと付けてありますよ。もうそれだけの行を積んでいる方は、石もまた泥みたいに柔らかいわけです。もう気で岩盤がバツと緩むわけ。

でそこで普通はお釈迦様の足跡絶対見せない、一般に。絶対見せない。ただ幕張って頭下げるだけ。で「いやー凄い、足の跡が洗える」と。洗うわけ、一日一回。皆帰った後。幕を降ろして「よしよし、来い来い」と。洗わせてもらいました、ウワーッと足跡見た。凄かったですよ！本物の足跡。本当の足跡。という風にご褒美をくれるわけですよ。

でまたそういう旅を続けて、もう今もう最高の宇宙のご褒美が与えて貰って、結局ディーパンカラー仏陀がゴータマ仏陀に授記を与えたと。で法を体得したという証で燃灯仏がちゃんと現象を起こしたわけ。観てくれた。本当にその通り。燃灯という現象を起こした。また法身である、法の身体というのは大日如来様。法を受け取ったから、その御殿で観ていますよ、という御殿を観ます。大変な事ですよ。

だからね、どんな巨大な伽藍であろうが、百万人集めても意味ないわけですよ。お祭りは。それは良いですよ。お祭りは、ワッショイ、ワッショイ。

もうお釈迦様の犬歯あるでしょう？スリランカのキャンデーにはもう毎日もう何千何万という人が訪れます。でもそれ見てそれは有難いですよ。お釈迦様の舍利ですから。でも法を得る事はないわけですよ。そこで頭下げても。それは素晴らしい体験。私の場合は、ちょうど仏歯のちっちゃい部屋、そこには誰も入れないわけ。本当に誰も入れない。その入っている建物を遠くから見るだけ。それで頭下げるわけ。私は何故かそばに呼ばれて、ちょうどこれくらい。30分瞑想出来ました。まるでお釈迦様がそばで生きているのと一緒に。凄かったですよ。これはもう。そこの大和尚様が一年間特別な紐を垂らしているわけですね。それをポイツと「持って行きなさい」と。でその一番細い糸をウ・レワタバンテに、その法を教えてくれた有難さの感謝を込めて差し上げましたら、鳥肌がズアッと立っていきました。ただ飾ってあるだけで。でも法は得られません。修行しなければ。

だから法を得るという事は、想像を絶する事なのですよ。そういう幾らもう百万年、何万年それをやったって、法は得られない。それは良い事ですよ。因縁作って行くから。でもこうして瞑想で法を成したという事は、これはまあ全宇宙の仏が喜ぶと。それくらい、本当、本当に喜んでいましたよ。パーッと観せるからね、映像で。つまり正法を受け取ったと。正法を渡すという事は実に至難の業で、宇宙的な稀な事。

という風にインドから時空を経て時空を経て、今まさに滅法の時代でまた正法を渡したと。だから仏の成せる技は人間のこの猿知恵では到底、到底分かりません。ま、そういう事で、じゃ何か質問ありますか？



質疑応答

仏様と方角

【参加者】

先生、これEさんに戴いたのですが、この仏像を家の中のどの方角とかどの辺に置いたら良いのかっていうのはあるのでしょうか？あと神棚とかあると、結構高い位置にあるのですが、それとの関係とか。

【水源師】

仏には方向があります。ただその今は逆転しています。ゴータマ仏陀は南の仏。だから南から入って行って、南から出ます。ところが、南から入って行って拝むから、北の方向になるから、北にいる仏陀と誤解されています。また阿弥陀様も西の方向で拝みますけど、一番最初のカクサンダ仏陀を見たら、西の方から入って行って、西の方から出ます。今は逆転してしまっているわけです。方角としては、だから方向と言うのは、東西南北じゃなく東西南北から入って拝むわけです。だから実際に、西、西に行けば阿弥陀の国に行くのではなく「西の方に居ます」という事で、西から入って行って西から

出ます。

つまり時空間的な関係は、結局地球がこう回って、西東分らないでしょう？だから昔の人はその事をよく分かってそういう風に作ったわけ。その後で、東西南北、この地球は平らな地球で、地球の端に行けばゾーツと落ちて地獄の様な空間に行くと皆考えていたわけ。その前は、地球は丸かったわけ。その後で、知識が衰えて平らな地球だったわけです。

でまたガリレオ・ガリレイが「いや、まん丸い」と。で地球が、太陽の周りを回っているという事で、それが300年前。火あぶりの刑になるところだった。それがやっと300年後ね、2000年にローマのバチカンが「お前の罪を許す」と。バチカンが間違っているのに「ガリレオの罪を許しましょう」と（笑）。何だか、これが私達人間の実態です。これ程大きな間違いやってね、ガリレオに対して。「いや、お前の罪を許そう」と（笑）。自分の方が大いに間違っただけで殺そうとしたのに。「自分が謝ります」と言うなら分かるでしょう？じゃないのです。「罪を許しましょう」と。

だからね、真理から外れたらこれくらい狂ってしまうわけです。で方角はね、結局お釈迦様でしょう？実は南の方向から拝むのが正確ですけども、入って行って飾る。つまり北に位置しますけども。また南の方角に置いても良いわけです。私の家が洪水になった時に、南の方角に宝生仏が現れたと思ったけど、実はお釈迦様だったわけです。旅する事によってそれを昨年分かったのです。

だから文献とね、実際は大いに違う事があるわけです。だから文献でずーっと行ったら将来大きく狂う事があるわけです。で「南の宝生仏と私は全く関係ないし、何でかな？」と思ったら、それはゴータマ仏陀様とは非常に関係ありますよ。法を教えて貰ってこうして。実はお釈迦様は南の仏だったわけですね。

だからお釈迦様は全て捨てて、捨てて、捨てて、人に与えるわけ。奥様も子供も王国も「はい、どうぞ、どうぞ」と、人を富ますわけです。豊かにさせる。貧乏にさせるのじゃなく、何でもあげますと。弥勒菩薩の先生なわけです。弥勒様がそれを真似て「はい、何でもあげます」と担いで。で今度は八万年、十万年の寿命体で、八万年の寿命体で皆さんに教えるわけですね。全ての仏は百歳だったら、20%残して80、十万年の生命体の場合は八万年。

で皆さんは、私達は百年の寿命体しか知らないから「そんなデタラメな嘘でしょう？」となるけども、私達はそれくらいの知識しかないわけです。全部隠し、隠しで。考古学者が勉強しようとしたら、全部押さえ込んで本当の事を知らせないのですよ。で人類のね、骨あるでしょう？人骨の歴史はね、たったダットサンの荷台あるでしょう？それで全部セッティングしているわけ。それ以外は全部捨てたり、破壊してしまう。昨日も話したでしょう？4.3mの人骨は全部粉々にして、消してしまうと。でスミソニアン博物館の研究員が「はい、私達は全部壊します」と（笑）。だから無明にしてしまう、みんなを。つまり理論に合わせるわけ。今までの理論が出来ているでしょう？それを守る為に、新しい物が出たら全部壊して、それに合う物は残すわけ。

という風な事が私達の現状だから、世の中の事を真に受けてね、そのまま生きたら殆ど無明の世界に行ってしまうですね。ただ一つ、私の体験では、お釈迦様の教え程正しい事はないという事は体験によって確信しています。そして、皆さんがね、空中を飛んで宇宙の彼方に行けても、それで法は得られません。それは機械、マシンが行くだけで。でどんなに素晴らしいスーパーコンピューターで勉強しても、解答しても涅槃には行けません。コンピューターが涅槃に行くわけがないからです。この体を持つ、この体の作用によって、このナーマが涅槃に行けるわけです。心色この心色はこの体によってしか情報が得られないわけです。だから幾らスーパーコンピューターで体を繋いでも、それは機械の情報であって、これは涅槃の世界とは全く関係ない。だから超スーパー文明であっても、結局遠くに飛んだ、他の時空に行った、それでおしまい。

結局ね、昔私達は、私が小さい時、弘前から東京に行くのに、15日掛かれば東京に歩いて行けると。本当に実際歩いたわけです。汽車もあるけども、その当時歩く人も居たわけです。今は何と新幹線で3時間半で行っちゃうから。でも、それが本当に幸せで叡智を得たかと。逆に15日テクテクテクと歩く事で、大自然の中でお腹空かして体を使って足痛い。そういう風な事の方が大宇宙の叡智を得る事の方が多いと思います。でも、そういう事したら外の外敵から国潰されて滅ぼされるから仕方なしにこうするしかないのだけれども。

でも、人間の本来の生き方を見てね、そんなに過激にスーパーコンピューターを使って超精密な機械の中で、生きるのが幸せなのか、少しそういう事を外して、今皆さんとこうして瞑想する方が幸せなのかと。それはこっちの方ですよ。銀座であなたドンチャン騒ぎして10日やって、もう飽き飽きして体壊れますよ。本当の話で商売でね、一番辛いのは接待。料亭に行って食べたらね、一ヶ月も居たらもう殆ど体壊すから。良い物ばかり食べて。幸せどころか、苦しみ。

だからこういう風にね、精神向上で非常に貧しいもの食べさせられましたけど（笑）、そのお陰で美味しい味が良く分かります。ま、運良くああいう修行させて貰えましたが、それも大金出してね（笑）。

ま、そういう事でいろいろお話しましたが、今日は何かまたあっちこっち飛んで、お話が。何かありますか？あと10分くらいお話出来ますけど。

供養の仕方と良き師に出会うと言う最大の条件

【参加者】

すみません。あの亡くなった人に供養でお祈りする時ってのは、手を合わせるだけで大丈夫ですか？

【水源師】

心、真心だから。真心を通じれば、もうそれで供養になります。それが結局ね、人から盗みを働き、悪い事ばかりして、それで手を合わせても供養にはなりません。

【参加者】

(笑)、特別な事は何もなく、心があれば？

【水源師】

特別な事は何もないです。だからインカのアンデスの山ではね、行を成した高德な方はね、山を歩くのですよ。でその山で何をするかと言ったらね、一つの袋を持って、お腹のところに。悪霊があったらポッと取ってその中に入れるわけ。じゃなければ、この迷った霊がね、人に悪さするわけです。これはインディオの話。この日本でそういう風に来る行者が居るのかな？ちょっと聞いた事ないけど。逆に悪霊に取り憑かれて逃げ回るかも(笑)。やった振りして、実は何も取っていないとか。

だからそういう無縁仏という人にならないように、そういう一乗塚でも作って供養してあげれば、世の中が少しは幸せになるし、供養された霊も非常に感謝してくれると思いますよ。これは本当の話。実態でね、供養するという事は本当に良い事なのです。

南伝では中陰がないと言うけれども、それはねそれを行(サンカーラ)を深く観たら、中陰に値する時間帯があります。それは49日とか、そういう時間帯ではなく。この地球上からは、8年間とかね、二ヶ月とか三ヶ月とか、その人の状態の心によって中陰の時間帯が違うわけです。それが北伝ではよくそこを観ていないから、チベットの死の書を見たらある程度観ているけど、南伝の過去を観る生死を観た時に、その違いを比べて「ああ、やっぱり」南伝でも中陰があり、北伝でもある程度理解しているけど、そういう風に49日と決まった中陰ではないわけです。それぞれの霊の生き様によって中陰の長さが変わって行くわけです。というのは時間帯というのではないから。はっきり言って、宇宙の法則で。心のサンカーラ(行)が時間を決定してしまうから。本当の中陰というのは、そういう時間帯です。

ですから、一回忌、三回忌、七回忌、十三回忌というのは当たるわけ。もうしなくても良いかも分からないけど、転生して。ない時には、五十回忌、百回忌まであるわけ。ところが、南伝の方はね、そこをちょっと深く観ていないのか、スッと通過するから「ない」という風に見てしまいますし、またそのように観えます。で私もよくよく分析したら「いや、いや」南伝でもあるのだけど、この時間帯、明快に誰も言っていないから。それ

を発見したのは、チベットの死の書を見て、ずーっと現象を観たら「あ、なるほど、ここが中陰だ」って分かったわけです。

だから本当に修行するという事は大切です、良い先生に出会うという事が最大の条件ですね。それを教えて貰っても、その教えている先生がはっきりしなかった場合には、それが消えてしまうしね。大事な所が落ちてしまう。そこまで到達しても。だからもう良い先生に出会うという事は、もう最大の修行する条件ですね。でもなかなか会えない様にまた仕組んでいるわけですよ。そう簡単にね、宝くじ当たらない様に当たらない様に、苦労させる様に出来ているわけです（笑）。

で、Gさんに浄土禅を教えましたけども、これも偉大なお坊さんがちゃんと行を達しての話であって。ただし、条件があるわけです。あなた方みたいな方は、すぐ浄土禅が出来て、浄土の国に行けるからそんなに苦労しなくても、四つの法門をしなくても良いわけ。これは一般の人の為にあみ出した「南無阿弥陀仏」であって、それは本当に心から帰依して愛に純化した人は行けるわけです。何にしても行けるとするのは、後の世で作り上げたことです、宇宙の法則によって行けない様になっています。心色の行（サンカーラ）の作用によって決定します。

じゃなければ、「色即是空は嘘だ」という事になって、このお経は嘘になって、全てお釈迦様の言った事が嘘になってしまいます。もう理論的に行けば。南伝のブツダゴサのエステマーガ、正道論が嘘になってしまいます。つまり行をしないでやると言う事はこれくらい恐ろしい。もうゴッチャゴチャになってしまう事になります。

だから、そんなにこう深い修行じゃなくてもね、簡単な、簡単な修行で良いわけです。それくらいお釈迦様は優しく素晴らしい事を教えているのだけれども、それを難しく、難しく、難しく頭が痛くなる様に教えるわけ。それでは当然出来ませんね。宇宙の叡智はそんな難しい事をさせません。簡単事なのに、それを難しく、難しく、または間違えるように、邪魔して涅槃へ行かせない様にするわけです。という風に宝くじはなかなか当たらないのですね。というのが「ここだよ、ここに行けば大丈夫だよ」と言っても「あ、それ嘘だ」となって行かなくて、「こっちが良いよ、こっちが本当だよ」って皆暗き恐ろしい、大変な所に行くわけです。そっちの方が簡単だしね、さもありなんで素晴らしい様に見せるから。

ナイアガラ滝見たでしょう？あれなのです。ダアーッとああいう風に行っちゃう。本当の法はちょっと小さいチャンネル（canal：運河、水路、入り江）で池見たでしょう？鳥が飛んで。殆どはこっちの大海の方へダアーッとダアーッと落ちる。という事見たら皆ビックリするからね。知らぬが仏で、まあ。だからこういう風に正法に出会えば、ダアーッと押し流されずにこっちの方に退けて、こっちの素晴らしい鳥がパタパタと遊んで柔らかなあっちの水の方に行くわけです。

ま、こういう事でどうでしょうか、今日は？まあ一時間半、長々とまたお話してしまっ。はい、じゃ、今日は皆さんご苦労様でした。



カナダの仏間の涅槃像と仏舎利

水源禪師法話集 5 1

(2015年9月26日 京都合宿9日目)

2016年8月21日 発行

編集兼発行 一乗禪の会